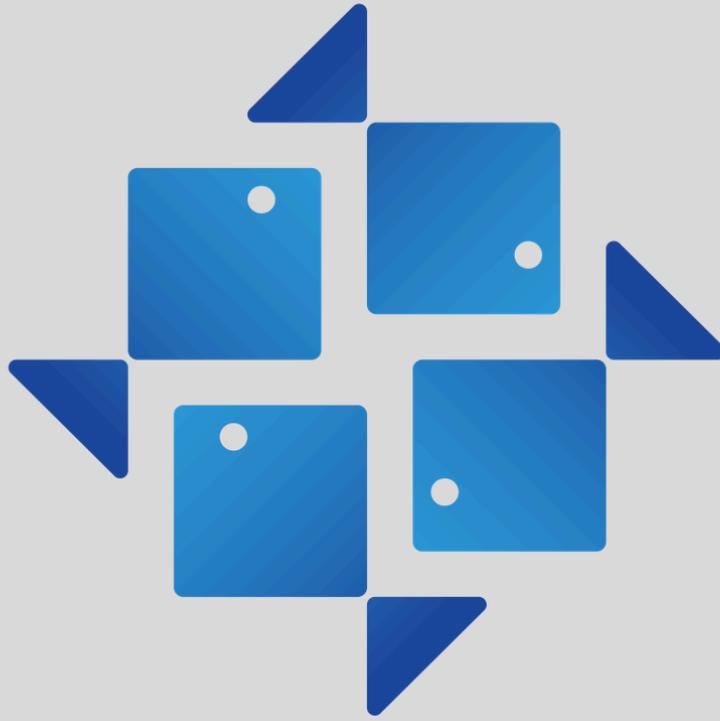


陸上養殖NEXTスタンダード



AQUAXMGRID

モジュラー方式陸上養殖の国際規格化で、
世界のどこでも、誰でも、簡単に

食料安全保障や地域分散型の生産体制が求められる中、陸上養殖は日本の次世代水産業として期待が高まっています。しかし、現場では高度な知識や設備が必要で、参入のハードルは依然として高いのが実情です。

こうした課題を乗り越え、産業の拡大と普及を後押しするため、拡張性と互換性を備えたモジュラー方式陸上養殖システム「AQUAXMGRID」の国際標準化に向けた取り組みが始まります。

【会場・オンライン同時開催】

2026 **3.17** **火** 13:00
-19:00

会場 | 電子情報技術産業協会

東京都千代田区大手町1丁目1番3号 大手センタービル

【第1部】 プレス発表 13:00～ 【第2部】 シンポジウム 14:00～ 【第3部】 交流会 17:00～

同時開催— 小型分散陸上養殖が変える未来に触れるシンポジウム


PRESS RELEASE and SYMPOSIUM PROGRAM
第1部 | プレス発表「AQUAXMGRIDイニシアチブ設立について」

主催：AQUAXMGRIDイニシアチブ ※一般の方もご参加いただけます

第2部 | フードテックシンポジウム
「陸上養殖の未来～Small or Die! 小型分散陸上養殖の可能性～」

主催：AQUAXMGRIDイニシアチブ、ALANコンソーシアム

共催：琉球大学、電子情報技術産業協会（JEITA）

 講演
1

陸上養殖NEXTスタンダード：
モジュラー方式スケーラブル小型分散技術と国際標準化
～世界のどこでも、だれでも、簡単に陸上養殖ができる未来へ～

 AQUAXMGRIDイニシアチブ代表
琉球大学特命教授 泰間 健司


基調講演

 講演
2

陸上養殖の現状と、新しい市場と雇用創出の可能性

 野村総研シンガポール
シニアマネージャー 中村 龍樹


将来予測

 講演
3

養殖先端地域から見るサーモン陸上養殖の成功と課題、
標準化・モジュラー方式小型システムの可能性

 ノルウェー産業科学技術研究所（SINTEF）
シニアリサーチサイエンティスト Roman Netzer


先端研究

 講演
4

標準規格による小型分散陸上養殖施設の進化と普及

 株式会社yasuda
代表取締役 近藤 康文


インテグレーター

 講演
5

小型陸上養殖システムの普及と課題

 株式会社ARK
営業部マネージャー 千葉 隆一


システム開発

 講演
6

強みをルールに。食品・農林水産分野の戦略的な国際標準化

 農林水産省 官房新事業・食品産業部食品製造課 基準認証室国際班
課長補佐 山田 健太郎


行政

ーパネルディスカッションー
第3部 | 交流会 講演者と会場参加者のネットワーキング（軽食・ドリンク付き）

お問い合わせ

AQUAXMGRIDイニシアチブ事務局

 E-MAIL info@aquaxmgrid.com

お申込みはこちらから▶

<https://www.aquaxmgrid.com>
